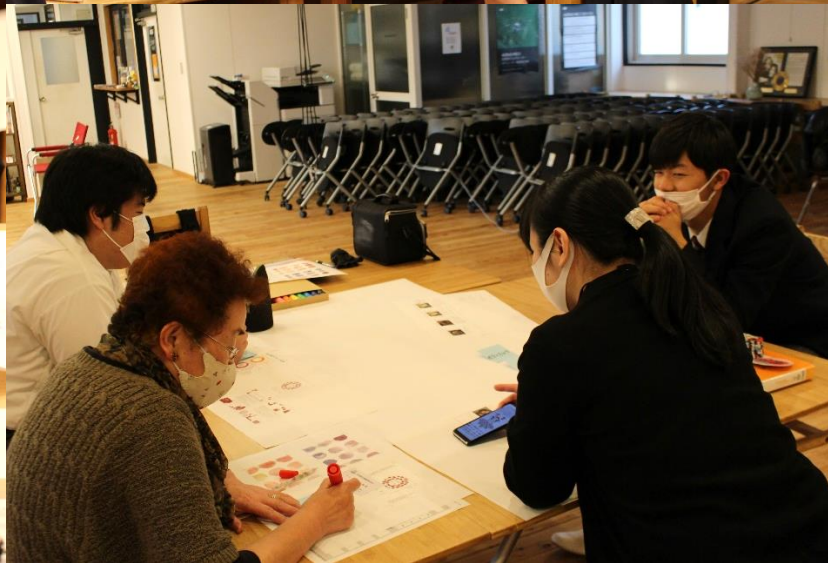


ふれあい

さらべつ
社協だより
No.94



更別農業高校生の活動を多世代で応援し、通して地域の支え合いを考えるワークショップ「ささえあい研究室」

- 高校生と村民の支え合い「ささえあい研究室“食ベラボ”」・・・P 2 - 3
- コロナ禍における地域福祉活動・・・P 4
- リサイクル協力者のご紹介、高齢者等生活支援事業・・・P 5
- 報告“赤い羽根共同募金運動”、“歳末たすけあい運動”・・・P 6 - 8
- ご寄付者ありがとうございます「金銭預託と物品預託」・・・P 9
- ボランティアセンターだより☆ふれあい版☆・・・P 10
- H. E. A. R. T (ハート) 事業と除雪支援事業・・・P 11
- 講演会のお知らせ、心配ごと相談所、編集後記ほか・・・P 12



“ふれあい”は、赤い羽根共同募金助成金を受けて発行しています。



高校生と村の人の支え合いから、
金時豆ビネガー「村のしずく」が完成しました。

更別社協の社窓(しゃそう)から…
『生活支援体制整備事業』活動報告

村の支え合いについて考えるワークショップ「ささえあい研究室」“食ベラボ”にて、地域の方と更別農業高等学校の生徒（3年・2年福祉分会、3年加工分会A）の共同作業によるものです。

「ささえあい研究室」では、地域の方に高校生が“支えてほしいこと”として、金時豆ビネガーの販促について、アドバイスをもらう。

地域の方は、金時豆ビネガーの特性を活かした使い方やレシピを提供し、高校生の活動のアドバイザーとして一緒にワークショップに関わる。

高校生の存在は一緒にいるだけで、大人を元気にする。「高校生とおしゃべりしたくて参加した。こんな機会が欲しかった」と笑顔で話す80代の男性。

ラベルやパンフレットは高校生と地域の方で、意見を出し合い完成したものの。

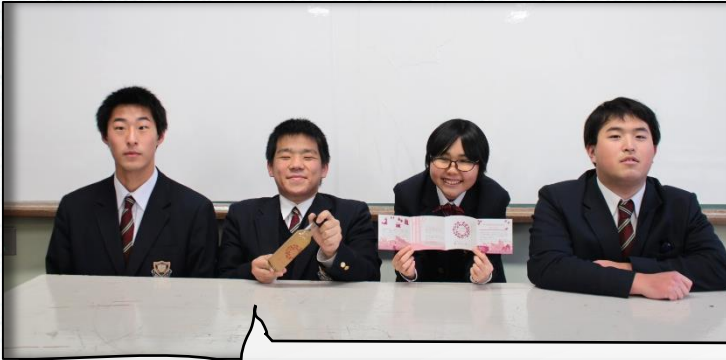
「村のしずく」の製品化の軸とした「更別村らしさ」。

更別村の出身ではない高校生は「更別のことはあまり知らない」ことも多い。

地域の人が当たり前と感じている「地域らしさ」を再確認しつつ、それぞれの感覚で伝えていく。地域の人には当たり前のことが、高校生には発見であり、それを知ることでも地域の人の気づきになった。

高校生と村の人からのおくりもの「村のしずく」の誕生です。





村の人からダイレクトに商品に対して、色々な言葉を直接いただき、ありがたいと感じました。福祉分会にこのような機会をいただけたことに感謝です。来年も続けてできるのであればやりたいと考えています。

今までは自分たちの評価しかわからなかったところ、村の方から評価をいただき、数値にない気づきを得ることができました。最初は緊張であまり話すことができませんでしたが、ワークショップを通して人前に出て発言することが恥ずかしくなくなったり、積極的に話しかけることができたりと、自分が変わっていくことがわかり、自信を持つことができました。自分たちの分会でやっていることが他の分会とワークショップという形で協力することができ、いい経験になりました。…【3年生・加工分会A】



今年はコロナの中、ワークショップができるかどうか分からなかったのですが、今回、酢という製品で繋がることができて良かったです。高校生と村の方が一つの活動に取り組み、繋がり、支え合っていくことで、村の高齢の方や外へ出ることができないと感じている人へ活動の場を提供でき、楽しみを見い出してもらえればと思っています。…【3年生・福祉分会】



今回ワークショップに参加し、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。また、参加している更別の方々にも良くしていただき、楽しい時間を過ごすことができました。最初は初めて会う方と上手く話せるかなど心配でしたが、皆さんが優しく接してくれました。今回、高校で作ったお酢について、協力しながら村の方と考えることができたことは楽しい時間でした。

来年度もワークショップがあれば参加したいと思います。…【2年生・福祉分会】

コロナ禍における地域福祉活動

新型コロナウイルス感染症の流行により、地域における様々な活動が中止・縮小されています。近隣でのたすけあいや、人と人のつながりが再注目されている矢先、福祉の活動も同様に影響を受け、社会福祉協議会においても全ての事業の見直しを余儀なくされました。

そのような中で、ボランティアグループや福祉団体が工夫しながら実施している取り組みをご紹介します。

更別村ボランティアすずらん会

「サロン参加者への手紙書き」



令和2年6月17日

サロンを当面中止することとしたため、いつも来てくれている参加者に手紙を書きました。

「一人暮らし高齢者ふれあい交流会」



令和2年11月24・25日

日程を二日間に分けて、ゲームなどを楽しむ交流会として開催。会食は行わず、お弁当を持ち帰りいただきました。

わんぱくキッズ「子ども交流サロン」



マスク着用・検温・手指消毒・換気も行いながら、子どもたちの集いの場として月に一回 ma・na・ca にて開催中。

更別村老人クラブ連合会

「感染予防セットの配布」

感染予防対策をしながら日々活動していただけるよう、会員にマスク・消毒用ジェル・ハンドソープを配布しました。



令和2年11月

十勝地区身体障害者福祉協会更別村分会



「会報の新規発行」

なかなか会えなくなった分、お互いの様子を伝え合おうとの思いから、1月から新たに会報を作成し、分会員へ送付することを始めました。

更別村社会福祉協議会 「ロビーでのカフェ営業」

みんなが活躍する地域づくりへの関わりとして、就労支援事業所クローバーモア等と一緒に、老人保健福祉センターロビーにて不定期のカフェ運営を始めました。



令和2年11月26日

次回は2月19日(金)12時30分～16時00分、次々回は3月25日(木)12時30分～16時00分に営業予定です。

「介護者のつどい」

村内や近郊・屋外を楽しむ内容に見直しました。

今年度はこれまで4回実施しており、参加者からも好評をいただいています。



他にも各地において先駆的な活動や地域にとって真に必要な活動が行われているものと思います。

引き続き情報収集と提供、連携、団体の活動を応援しながら、社会福祉協議会としても事業のあり方を再検討していきます。



リサイクルにご協力いただいた皆様 (R2.9.23~)



～ アルミのリングプル ～

江別市の非営利団体「リングプル再生ネットワーク」へ送り、規定量に達すると車イスや歩行器等の福祉用具に交換できます。

行政区	お名前
本町	梶 茂子様
協和区	小谷 文子様
昭和区	天野 千枝子様
緑町	佐藤 喜一様
更別東区	橋本 みち子様
北更別区	高橋 なおみ様
更別区	塩田 ミツ子様
更別東区	山角 純子様
勢雄区	野田 栄様
東栄区	原田 君子様
更別東区	山角 利之様
更別東区	田井 辰子様
若葉町	町野 春義様
錦町	斗澤 芽依様 斗澤 翔様
柏町	井内 奏志様
上更別区	田川 御葉袋様
更南区	佐藤 金正様
香川区	井脇 健治様
更別東区	アグリサポートさらべつ様
緑町	(福)更別どんぐり福祉会様
曙町	シルバーハウジング入居者様
—	更別村ゲートボール協会様
—	更別村リサイクルセンター様

～ 使用済み切手 ～

「(公社)キリスト教海外医療協力会」に送っています。団体の活動資金になります。

行政区	お名前
若葉町	長谷川 祐造様
更別東区	山角 純子様
北更別区	木本 節子様
上更別区	中村 隆様
若葉町	町野 春義様
上更別区	田川 御葉袋様
北更別区	九々 多美子様
更南区	佐藤 金正様
更別東区	アグリサポートさらべつ様
花園町	三立運輸有限会社様
緑町	(福)更別どんぐり福祉会様
—	認定こども園上更別幼稚園様
—	更別村役場総務課様
—	更別村役場住民生活課様
—	更別村役場建設水道課様
—	更別村役場保健福祉課様
—	更別村役場子育て応援課様
—	更別村国保診療所様

- ※ 切手の消印は切らずに残してください。
- ※ 封筒のままお持ちいただいても構いません。

みんなで
リサイクル
ボランティア



～ 高齢者等生活支援事業のお知らせ～

- 対象者：①おおむね65歳以上の方のみの世帯の方
②障害者手帳の所持者のみの世帯の方 など

『配食サービス』…月～金曜の昼・夕方に、見守りを兼ねお弁当を配達します。(祝日除く)
週1回からご利用いただけます。
料金はごはん付きで300円、おかずのみの場合は260円です。



『寝具乾燥サービス』…7月と12月の年2回、使用している寝具をクリーニングします。
無料のため、住民税非課税世帯が対象です。



『除雪サービス』…おおむね20cm以上の積雪時に、住宅周囲の除雪を無料で行います。
住民税非課税世帯が対象です。(実施期間:12月～3月)



◆ 赤い羽根共同募金 結果報告 ◆

10月から12月にわたり行われた今年度の赤い羽根共同募金運動では、
総額 2,680,546 円 の募金が集まりました。

【戸別募金 (24 行政区・853 戸)】… 683,275 円

行政区	金額	行政区	金額	行政区	金額
新栄町	23,000円	曙町	50,275円	更別区	44,000円
本町	46,500円	上更別区	20,000円	昭和区	20,000円
花園町	44,100円	東栄区	16,000円	更南区	12,000円
中央町	24,500円	香川区	19,000円	更生区	10,000円
緑町	61,800円	上更別南区	23,000円	協和区	16,000円
若葉町	50,100円	勢雄区	40,500円	更別東区	32,000円
錦町	25,000円	平和区	10,000円	南更別区	23,000円
柏町	27,500円	旭区	20,000円	北更別区	25,000円

【法人募金 (村内46 法人)】… 1,543,500 円

[1,000,000 円] (株)山内組

[80,000 円] 更別村農業協同組合

[50,000 円] (有)コタニアグリ、(有)サンシステム企画

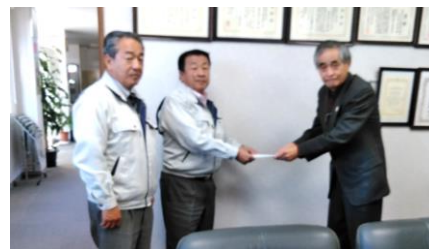
[30,000 円] (有)石村車輛整備工場、(株)ティー・ワイ、
(株)ヤマジョウ

[10,000 円] (同)赤澤農場、(有)アグリサポートさらべつ、(有)今城商店、
エア・ウォーター十勝食品(株)、(有)小川建設、(有)片岡商店、(有)更別運輸、(株)更別企業、
(株)さらべつ産業振興公社、更別森林組合、更別村商工会、三立運輸(有)、
(株)泰章農場、(有)林自動車整備工場、ひらやまファーム(株)、(有)フナキ薬局、
(株)ほそかわ農場、(有)丸山山口商店、(有)山田商店

[5,000 円] MSF(株)、小澤農場(株)、(株)和光農場、(有)加藤自動車、クローバーモア、
さらべつチーズ工房(有)、(有)シツカワ測量、(有)鳥せい更別店、日本甜菜製糖(株)、
(株)ファミリーパークさらべつ、北央道路工業(株)十勝営業所、(有)堀井電気、
(有)本間農機、(株)松橋農場、(有)美郷牧場

[3,000 円] (有)正浄農場、道東エア・ウォーター(株)更別サービスセンター

[1,000 円] (株)林農場、(一社)めぶきの森 [500 円] 匿名



【法人募金 (村外23 法人)】… 205,000 円

[10,000 円] 上嶋工業(株)、岡田建設(株)、(株)北口電器商会、(株)振興電気、大昭電気工業(株)、
(株)土木技術コンサルタント、(株)西川工務店、萩原建設工業(株)、
東日本富士新道路(株)、フジ暖房工業(株)、北海道道路整備(株)〈以上、帯広市〉
加藤建設(株)、菊地技術コンサルタント(株)〈以上、幕別町〉
(株)双栄電気工業〈中札内村〉、(一社)生命保険協会 釧路協会〈釧路町〉
(株)アトリエ aku、新栄クリエイト(株)〈以上、札幌市〉
セコム医療システム(株)〈東京都〉

[5,000 円] (株)奥原商会、(株)半田美装帯広支店、
まちの建築家あくていぶネット協同組合〈以上、帯広市〉
鈴蘭ビルサービス(株)〈音更町〉、(株)昭和熱器工業〈中札内村〉



【大口募金（村内 28 事業所）】… 112,000 円

[10,000 円] 御食事処あさひ、セブンイレブン更別店、西田商店

[5,000 円] お菓子のニシヤマ、小島商店、身心術整体 綱基、翠泉書道教室、
高橋板金加工所、中華菜館 翡翠楼、パブリックハウスヤジ、日の出旅館、
増田商店、安江新聞店、渡邊造林

[3,000 円] 青空味店、かっこう料理店、とこやすずき、
どんぐりむらとくる味の木、Lounge 眉山

[2,000 円] SHIMONO-SUN、すきた養鶏場、すずらん理容院

[1,000 円] IGELKOTT、市川天竜堂商店、さらべつペットクリニック、
食彩空間ほそや、食堂わがや・焼肉つがる亭、十勝夢想園



【学校募金（村内 3 校）】… 18,056 円

～更別小学校からは2月中に募金をいただく予定です～



上更別小学校 … 822 円



更別中央中学校 … 6,554 円



更別農業高等学校 … 10,680 円

【箱募金（村内 7 箇所）】… 12,316 円

ma・na・カフェ：1,066 円、更別郵便局：1,896 円、

JA さらべつ：33 円、ポピーマート：1,525 円、

セイコーマートやまぐち更別店：953 円、

農村環境改善センター：42 円、老人保健福祉センター：6,801 円



【イベント募金】… 1,430 円（更別村手をつなぐ親と子の会研修会、介護カフェ）

【個人篤志募金】… 71,380 円（島 武雄 様ほか7名）

【その他の募金】… 33,589 円（バッジ等寄付金グッズ、コカ・コーラ自動販売機売上寄付）

北海道共同募金会からのご案内

様々な事情による地域での孤立の問題や、
コロナ禍に見られる影響、あるいは災害の多
発など今日的な課題の解決に向き合う先進的
で開拓的な草の根の住民福祉活動に助成する
ため、インターネットを通じた寄付（テーマ
型ふるさとサポート募金）をお願いします！



QRコードからの
アクセスはこちら

社会福祉法人 北海道共同募金会

札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 かでる 2.7 4 階 TEL：(011) 231-8000

いま、草の根の福祉活動を応援したい！

テーマ型
ふるさとサポート募金

《受付期間：令和 3 年 1 月 1 日～3 月 31 日》



インターネットから募金できます

クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー、携帯（モバイル）決済が可能です！

◆ 歳末たすけあい募金 結果報告 ◆



全国一斉に行われた歳末たすけあい運動。更別村においては、
総額 917,376 円 の募金が集まりました。

【戸別募金 (24 行政区・813 戸)】… 529,796 円

行政区	金額	行政区	金額	行政区	金額
新栄町	15,000円	曙町	79,196円	更別区	17,300円
本町	33,300円	上更別区	20,000円	昭和区	10,000円
花園町	45,500円	東栄区	8,000円	更南区	7,200円
中央町	19,500円	香川区	9,500円	更生区	10,000円
緑町	59,000円	上更別南区	11,500円	協和区	10,000円
若葉町	49,800円	勢雄区	21,500円	更別東区	20,000円
錦町	30,000円	平和区	10,000円	南更別区	11,500円
柏町	11,000円	旭区	10,000円	北更別区	10,000円
個人振込	1,000円				

【職域募金 (村内 35 職域)】… 344,142 円

どんちゃん LC 会 30,000 円、(株)山内組役職員 28,000 円、
 JAさらべつ役職員 18,300 円、民生委員・児童委員 12,000 円、
 更別村農業委員 12,000 円、更別老人クラブ長生会 10,000 円、
 上更別老人クラブ長寿会 10,000 円、更別村議友会 10,000 円、
 (社)どんぐり福祉会職員 10,000 円、コムの里さらべつ職員 7,668 円、
 勢雄老人クラブ柏寿会 5,000 円、農協年金友の会 5,000 円、教育長 荻原 正 5,000 円、
 更生老人クラブ福寿会 3,000 円、更南老人クラブ喜楽会 3,000 円、上更別小学校職員 2,000 円、
 上更別郵便局職員 1,000 円、社会福祉協議会役職員 28,500 円、匿名団体 4,274 円、
 役場各課・各委員会・消防・診療所 136,400 円、共同募金委員会役員 3,000 円



【個人篤志募金】… 43,438 円 (5 名)



— 集まった募金は『歳末義援金』として96世帯へお届けしました —

募金は全額、社会福祉協議会に助成された後、社会福祉協議会理事会を経て、
 明るい年越しを迎えていただくために村内の長期在宅療養者<8名>、重度障
 がい者<13名>、高齢者世帯<56 世帯>、母子父子世帯<14世帯>、その他
 要援護世帯<5世帯>へ、それぞれどんぐり商品券 (それぞれ10,000円・計
 960,000円) にかえて理事より直接お届けいたしました。

～募金で不足する分については、地域からの社会福祉協議会への寄付金を使わせていただきました～

★★★ 要介護者や歩行困難な方に、社会福祉協議会の「福祉車輛」をお貸します ★★★



- ① ハイエースウェルキャブ・・・リフト付きのハイエース。車椅子やストレッチャーのまま乗り降りできます。
- ② ポルテ・・・小型乗用車。助手席がリフトアップシートになっています。 <詳しくは…☎53-3500>

ご寄付ありがとうございます (R2.9.18~)



金 銭 預 託

行政区	お名前・団体名	金額	内容
若葉町	山田康介様	50,000円	福祉のために
曙町	シルバーサークルどんぐり 会長山崎昇様	30,000円	福祉のために
南更別区	大田美枝子様	500,000円	福祉のために(香典返し)
更別区	佐藤恒雄様	100,000円	福祉のために(香典返し)
若葉町	長谷川祐造様	100,000円	福祉のために(香典返し)
—	更別村そばづくり研究会様	15,544円	福祉のために
北更別区	高橋顕二様	100,000円	福祉のために(香典返し)
緑町	下川原一博様	100,000円	福祉のために(香典返し)

※ これら預託金は、「子どもボランティア体験」「村内のボランティア活動者・団体の支援」「行政区内のたすけあい除雪への助成」「歳末義援金」「生活困窮者への支援」などのために充てられます。



シルバーサークルどんぐり様



北海道コカ・コーラボトリング様



佐藤金正様

物 品 預 託

行政区	お名前・団体名	物 品	払い出し先
勢雄区	勢雄婦人会様	タオル32本	どんぐり福祉会へ
北更別区	高橋顕二様	毛糸81玉	住民ワークショップ活動グループへ
若葉町	長谷川祐造様	紙パンツ他	グループホーム元気の里さらべつへ
音更町	北海道コカ・コーラ ボトリング株式会社様	飲料7ケース	生活支援ハウス新年会ほか
花園町	山森智恵様	基石、碁盤、軍手	軍手：社会福祉協議会へ(災害時活用)
平和区	平和行政区様	タオル40本	社会福祉協議会へ(災害時等に活用)
勢雄区	漁勢会様	タオル100本	〃
—	更別農業協同組合様	カップ&ソーサー等	社協のカフェ事業にて活用
更南区	佐藤金正様	切手510枚	法人の通信用として
—	匿名様	キルト生地	シルバーハウジングへ

※ 社会福祉協議会(ボランティアセンター)が寄付者のご意向を伺いながら、必要とするところにお届けしています。

ボランティアセンターだより

～ふれあい版～

ボランティアセンターは、ボランティア活動の啓発・推進等を目的に社会福祉協議会内に設置されており、ボランティア活動のコーディネート、助成、講座の開催、情報提供などを行っています。

【ボランティアセンターの事業報告】

○ 更別小学校4年生の授業「福祉について～認知症について～ニュースポーツ交流会」



令和2年7月16日



令和2年9月9日

今年度も、福祉の授業の機会をいただきました。

6月1日に社協職員より「福祉について」のお話。7月16日、村保健福祉課の保健師さんと共に「認知症について」のお話とグループワーク。

9月9日には、更小4年生と末広学級生とのニュースポーツ交流会を企画し、一緒に楽しみました。

社会福祉協議会では、学校における福祉（地域づくり・障害・認知症・防災など）に関する授業への職員派遣、講師の紹介など、企画も含めてお手伝いします。お気軽にご連絡ください。

○ ボランティア活動への助成 ～社会福祉協議会への寄付を活用しています～



ふまねっとかしわの会へ
「ボランティア活動助成金」



上更別地域交流サロンポピーへ
「交流サロン 活動費助成金」

○ さらべつ介護カフェ・かみさらべつ介護カフェ



令和2年10月27日開催「夜カフェ」
～看取りとその後のサポート～

— 今後の予定 —

- さらべつ介護カフェ <場所：ma・na・ca>
令和3年 2月15日（月）「認知症について」
令和3年 3月15日（月）「金融被害にあわないために」
- かみさらべつ介護カフェ <場所：オアシス>
令和3年 3月18日（木）「考えてみよう人生の心づもり」

* 時間はいずれも10時～12時です。



お仕事をしていない方の生活リズム整えサポート



H.E.A.R.T (ハート) 事業について

利用者募集中

H. E. A. R. T (ハート) 事業は、様々な事情により現在お仕事をされていない方に、生活のリズムを整えていただけるよう、かんたんな事務仕事や清掃などを社会福祉協議会が提供・調整するものです。(報酬はありません)

活動時間や内容は、ご本人の意向を伺いながら、一緒に考えていきます。

生活改善や外出の機会として、またご希望であれば就労にむけてのステップとしてもご利用いただけます。

ボランティア感覚で社会福祉協議会にお手伝いに来ていただける方も探しています、よろしくお願ひします！



	メニュー
事務作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務文書の仕分け ・ 封筒へのシールはり ・ 伝票の宛名記入 など
手作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ リングプル、古切手の仕分け ・ カレンダーの分別 ・ イス・テーブル等のネジ止め など
屋外作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文書配達 ・ 施設周囲清掃、除雪 など
他団体からの依頼作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵本の整理 ・ イベントの手伝い など



☆ お問合せ先 ☆ 更別村社会福祉協議会 (野々村)

☎ 53-3500 メール sara-shakyo227@abelia.ocn.ne.jp

ご近所同士の
たすけあい除雪に
助成を行います！

『除雪支援事業』のお知らせ

除排雪が困難な世帯を対象に、小地域(行政区内など)で除雪の支援が行われることで、安心して生活できる環境づくりとともに地域のたすけあいを促進するものです。

【除雪を受ける対象者】

65歳以上の世帯、障がい世帯、その他小地域(福祉委員)が必要と認める母子父子等要援護世帯

【助成の対象となる除雪】

- ・ 1回の積雪がおおむね20cm以上
- ・ 除雪する場所は玄関先、物置、灯油タンク、ガスボンベ等日常生活に必要な範囲

【除雪の期間】毎年度、12月1日より3月31日まで

【助成の範囲】

費用の一部として、除雪対象世帯1件あたり年間5,000円を、除雪を行った方が属する小地域(行政区)に助成します。

～詳しくは、社会福祉協議会まで～

更別村社会福祉協議会主催の講演会のお知らせ

『地域づくり講演会』 【日時】 令和3年 2月25日(木) 19時00分～20時30分

【講師】 前野 隆司 氏 (慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科委員長・教授)

【場所】 更別村社会福祉センター 大ホール

【内容】 幸福学研究の日本第一人者の講師に、「地域で暮らす幸せ」について伺います。

『成年後見制度講演会』 【日時】 令和3年 3月27日(土) 13時30分～14時45分

【講師】 猪熊 律子 氏 (読売新聞東京本社編集委員)

【場所】 更別村社会福祉センター 大ホール

【内容】 認知症専門医・長谷川和夫氏の取材をまとめた話題作「ボクはやっと認知症のことがわかった」の著者でもある講師に、成年後見制度の今についてお話しいたします。

- ◆ 事前に、厚生労働省の接触確認アプリ『ココア』をインストールのうえご来場ください。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症の状況により、内容・場所等変更になる場合があります。



社会福祉協議会では“心配ごと相談所”を開設しています。

<開設日> 月曜日～金曜日(年末年始・祝日除く) 午前8時30分～午後5時15分

<相談員> 岡事務局長、野々村福祉活動専門員

☎ 53-3500

- ・ 困りごとをお聞きし、一緒に考え、必要な場合には他の機関をご紹介します。
- ・ グループの集まりやイベントなどへ、『出張相談』にも伺います。

協力:IGELKOTT



2/12/17 手作業作品「クルミボタンのツリー」

～ 健康教室 元気クラブ ～

対象者：村内の65歳以上の方(事前登録必要)

開催日：毎週木曜日 10時～12時

場所：老人保健福祉センター

*** 編集後記 ***

ちょうど一年程前より社会活動に影響を与え始めた新型コロナウイルス感染症。日を増すごとに猛威をふるい、多くのイベントが中止・縮小されました。

そのような中、今年度の赤い羽根共同募金・歳末たすけあいには皆様より変わらぬ多大なご協力をいただきました。誠にありがとうございます。

令和2年はコロナで明け、コロナで暮れた一年でした。

令和3年がコロナ退散の年でありますように。

更別社協だよりふれあい編集委員 (T)

【さらべつ社協だよりふれあい No.94/令和3年2月10日】社会福祉法人更別村社会福祉協議会

〒089-1531 河西郡更別村字更別 190 番地 1 更別村老人保健福祉センター内

TEL (0155) 53-3500 FAX (0155) 52-2161

法人代表メール：sara-shakyo227@abelia.ocn.ne.jp

